

2026年6月26日

関西国際空港 坂本龍一氏の最新公演「KAGAMI+」とコラボレーション ～KIX CULTURE GATE Project と連動し、新たな旅の体験を提供～

関西エアポート株式会社は、関西国際空港を拠点に関西・日本の多彩で豊かな文化を配信するプロジェクト「KIX CULTURE GATE Project」の一環として、世界的な音楽家・アーティストである故・坂本龍一氏が遺した画期的なMR作品『KAGAMI』と連動した特別展示を実施することをお知らせします。

本企画は、「KIX CULTURE GATE Project」のコンセプトのもと、空港という公共空間を舞台に新たな文化体験の創出をめざすものです。本展示では、第1ターミナルビル1階にて、自動演奏ピアノによるインスタレーションを展開します。LEDモニターなどで「KAGAMI+」の世界観を紹介するとともに、設置するグランドピアノでは、坂本氏の過去の演奏データを活用した特別なプログラムを実施します。残された演奏データをもとに再現される坂本氏の音色を届けることで、空港から新たな文化体験を提供します。

関西エアポートグループは、これからも文化発信の場として空港の魅力を高め、わくわくするような旅客体験を創出してまいります。

KIX CULTURE × GATE



- 設置期間：2026年9月30日まで（予定）
- 設置場所：関西国際空港 第1ターミナルビル 1階 パブリックエリア
- 演奏楽曲：1. Aqua
2. energy flow
3. put your hands up
4. 鉄道員
5. Merry Christmas Mr. Lawrence

協力：株式会社ヤマハミュージックジャパン、ウシオライティング株式会社、株式会社ジーベックス

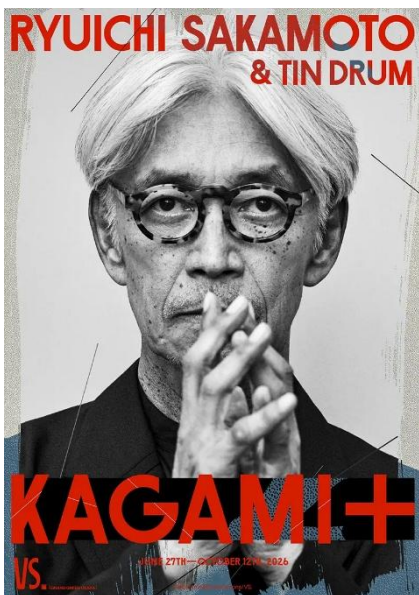
アーティストプロフィール

坂本 龍一

1952年東京生まれ。東京藝術大学大学院修士課程修了。1978年『千のナイフ』でソロデビュー。同年、YMOの結成に参加。1983年に散開後は『音楽図鑑』、『BEAUTY』、『async』、『12』などを発表、革新的なサウンドを追求し続けた姿勢は世界的評価を得た。映画音楽では『戦場のメリークリスマス』で英国アカデミー賞作曲賞を、『ラストエンペラー』でアカデミー賞作曲賞、ゴールデングローブ賞、グラミー賞など多数受賞。『LIFE』、『TIME』などの舞台作品や、韓国、中国、日本での大規模インスタレーション展など、アート界への越境も積極的に行なった。環境や平和問題への言及も多く、森林保全団体「more trees」を創設。また「東北ユースオーケストラ」を設立して被災地の子供たちの音楽活動を支援した。2023年3月28日逝去。

<https://www.sitesakamoto.com/>

RYUICHI SAKAMOTO & TIN DRUM | KAGAMI+



坂本 龍一のピアノ演奏を三次元的に捉え、複合現実（MR）の空間に再び立ち上げる作品《KAGAMI》。

本作は、坂本 龍一と Todd Eckert 率いる Tin Drum（プロデューサー・ビジュアル制作）が、坂本の最後の4年間を費やして共に制作したプロジェクトです。観客は特殊な透過型ヘッドセットを装着し、独自の三次元映像技術によって精緻に再現された坂本龍一の姿を目の当たりにします。象徴的なグランドピアノに向かうその姿は、音楽と呼応する Tin Drum による幻想的な 3D ビジュアルとともに空間に立ち上がり、まるでその白髪に手が届きそうなほどの存在感を放ちます。現実のコンサートでは決して叶うことのない距離で、研ぎ澄まされた演奏と対峙する——。そこには、かつてない没入体験が待っています。また会場には、映像や写真、テキストに加え、坂本龍一自身が調香した「香り」も漂います。空間全体が、訪れる人の感覚を静かにひらいていくことでしよう。

静謐でありながら深い余韻をたたえた《KAGAMI》。

それは坂本 龍一の音楽を映し出す、静かな“鏡”のような作品です。

- 会期：2026年6月27日（土）～10月12日（月・祝）
- 会場：VS.（ヴェイス）

<https://sakamoto-kagami.com/>

KIX CULTURE GATE Project

世界中からのお客さまが行き交う関西国際空港（KIX）を拠点に、関西・日本の多彩で豊かな文化を世界へ発信するプロジェクトです。空港をさまざまなカルチャーとの触れ合いの場として進化させ、飛行機をご利用のお客さまだけでなく、周辺地域の方へも日常的に楽しむことができる空間を創造いたします。

<https://www.kansai-airport.or.jp/shop-and-dine/culture>



【報道関係の方からのお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
グループコーポレートコミュニケーション部
パブリックリレーションズグループ
Tel：072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス株式会社 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックスグループについて

1964年に設立されたオリックスグループは、法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセッション、銀行、生命保険など、多角的に事業を展開する企業グループです。現在は、世界約30カ国・地域において、約36,000人の役職員により事業を展開しています。

オリックスグループの社会における存在意義は、「世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”をもたらすこと」です。このPurposeを軸に、グローバルで一体となり、社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、14カ国において70以上の空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロ（スコープ1および2）にすることを目標に掲げ、ステークホルダーの取り組みをサポートするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、NTT西日本株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構